

推薦入試アンケート

いよいよ2学期も残り1カ月を切ろうとしています。高3も基礎学力到達度テストの結果を受け、基礎学力選抜、付属特別選抜ともに合格通知が届き始めています。今回は合格者の中から面接試験を受験した生徒のアンケートをもとに、その内容を学部ごとにかいつまんで紹介したいと思います。なお、過去のものも含めてアンケートの実物は進路相談室にファイリングされていますので、こちらも折をみて是非、目を通しておきましょう。なお、今年度は、経済学部が3年ぶりに面接を復活させましたので、最後に載せておきました。

○法学部

- ・何故、進学先が法学部でないといけなかと根本的な事を聞かれた。
- ・気になるニュースについて聞かれ、それについて自分なりの解決策を聞かれた。下調べは必要。
- ・面接は終始穏やかにリラックス出来たが、事前に準備は必須。教室に時計がないので腕時計は必要。

○文学部

- ・当日は電車遅延などを考慮し、早めに行くこと。
別ルートを検索しておくのも良い。
- ・質問が聞き取り難かったり、意味が把握できなかったら聞き直した方が良い。
- ・入学後に受けた講義と担当教授の名前は言えた方が良い。

○芸術学部

- ・広く浅く聞かれると思っていたら、狭く深く聞かれた。
面接練習は必ずしておくこと。
- ・小論文はかなり大変なので、事前に何回か書いておくこと。
- ・オープンキャンパスか日芸祭に行って先生に会っておくと、より良い面接になると思う。
- ・面接官には厳しい人もいる。厳しくされても気にするな！

○国際関係学部

- ・国際問題について聞かれた。
- ・自分の説明に対して、更に深く聞かれて少し苦勞した。
- ・質問に1つ答えると、その他にもう1つ答えを要求されるのが大変だった。

○理工学部

- ・面接カードにも志望理由を書くことになるので、5行程度でまとめられるようにしておくこと良い。
- ・志望理由に使った専門用語は、説明できるようにしておくこと。
「小6にLEDをどう説明する？」と聞かれた。
- ・オープンキャンパスの感想を聞かれた。

○生産工学部

- ・面接は約10分間。落ち着いて答えれば問題ない。
- ・自分は文系から出願したので、理系学部でやっていけるかを聞かれた。

○医学部

- ・「何故医学部を志望したか」「推薦で落ちたらどうするか」と聞かれた。
面接時間は約20分間。

○松戸歯学部

- ・面接は5分×2回で面接官は別の人に代わる。
3人の面接官が順番に質問してくる。志望理由ははっきり言えるように！

○薬学部

- ・好きな教科を聞かれた後、「その教科を苦手な友達がいたら、あなたは どうやって教えますか？」と聞かれた。

○生物資源科学部

- ・面接官との距離が近い(普通の机をはさんだ向こう側に面接官2人)ので、緊張しないように。
- ・何故、文系から理系学部を受けたか聞かれる。また、理系分野をどう克服していくかも聞かれた。
- ・学びたい内容に関連した知識は必要だと思う。
- ・思ったよりも雑談が多かったが、緊張はした。

○短期大学(船橋)

- ・志望理由の他、長所や短所、得意科目など一般的な内容だった。

○経済学部

- ・入学までの学習計画や志望理由などかなり詳細に質問されるが、事前に練習しておけば大丈夫だと思う。
- ・「国際マーケティング」「顧客ニーズ」など専門用語を使うなら自分でもしっかりと意味を把握しておくこと。
- ・3人同時面接だったので、イニシアチブを取れるように積極的に発言すると有利になると思う。

高2・高1はまだまだ先の話のように思えますが、面接と言えど、決して悔えることが出来ないのとはわかんないと思います。以上は、面接に絞ったテーマでしたが、あともう少し、付属推薦の校内手続きでの失敗談をいくつか紹介します。

①申告届けの書類ミス

- 提出日付がない・学部学科の名称が違っている
- 鉛筆書きである(ボールペンではない)・修正液を使ってしまっている
- 印鑑がない・願基準と合っていないのに申告している

②検定料支払い時のミス

- 検定料を間違えて持参している・封筒に入れていない
- おつりが出てしまう・そもそも検定料支払いの日に寝坊をする

など、高3にとっては今だから笑える失敗談があったかもしれせん。あくまでも、校内での出来事だったので、担任の先生に怒られるだけで済んだかもしれせんが、日大での入学手続き時や、今後の人生では2度とないようにしてください。また、高2・高1は上記のようなことが絶対に起こらないようにしてください。【佐藤重・竹原】

付属推薦合格状況 中間報告

基礎学力選抜・付属特別選抜・国公立併願方式の試験が終わり、合否が出揃いました。先月号では出願決定者でしたが、今月号では合格者になります。

	基礎学力	付属特別	国公立併願	合計
法	31	12	0	43
法(二部)	6	2	0	8
文理	39	8	-	47
経済	34	23	-	57
商	25	7	-	32
芸術	6	4	-	10
国際関係	5	1	0	6
危機管理	6	-	-	6
スポーツ科	0	2	-	2
理工	48	28	1	77
生産	16	11	0	27
工	0	0	0	0
医	2	-	-	2
歯	2	-	0	2
松戸歯	1	1	-	2
生物資源科	27	10	0	37
薬	2	-	0	2
短大三島	0	0	0	0
短大船橋	2	-	-	2
合計	252	109	1	362

上記の表のように、現段階では362名の生徒が合格し、進学を決めています。高3全体で476名ですので、日大に付属推薦で進学する生徒が76.1%を占めることになります(入学金は払いましたね?)。かつ、既にAO等で日大に進学を決めている生徒を足せば、371名(77.9%)になります。

そこに、他大学の公募推薦等も含めると、現段階の大学進学確定者数は386名(81.1%)。今後、指定校推薦等で受験している生徒も考えると85%近くになることとなります。残りのメインは一般受験です。いい成果を期待しています。

【田島寛】

私立でもセンター試験！

センター試験もう目前ですね。先月に続き、センターについて紹介します。現在、9割以上の私立大学がセンター利用入試を導入しています。昨年度、本校でもセンター利用入試で延べ21名が合格しています。以下では、センター利用入試で注意すべき2つのことを紹介します。

① 合否判定は色々！

センター利用入試は各大学・各学部学科で多様な合否判定があります。たとえば、GMARCHで見ると受験しなければいけない教科数にしても、2〜7科目の方式があり、また選択できる教科・科目やその配点も各大学・各学部学科で様々です。さらに、センター試験の成績と各大学の個別試験の成績を合わせて判定する方式もあります。自分に合った方式を探す必要がありますね。

3科目型

5科目型

センター試験
+
個別試験

英語の点数を
2倍

② 出願期間に注意！

国公立大学の出願は、センター試験が終わり、自己採点が終わってからすることが可能ですが、私立大学の多くはセンター試験前にしめきりとなります。たとえば、GMARCHでは中央大学法学部の一部の方式以外は全て事前の出願になります。



【鈴木鷹】

スタディサポート2回目 上位者発表

10月14日(土)に実施されたスタディーサポート2回目の結果が返却されましたので、学年ごとに成績上位者を発表します。順位は3科の校内偏差値の合計によって算出しています。

高 1			
順位	クラス	校内偏差値	仁ジャル
1位	E	217.9	D. S
2位	E	216.3	T. O
3位	F	215.5	H. M
4位	E	213.4	K. O
5位	F	212.2	N. S

高 1			
順位	クラス	校内偏差値	仁ジャル
6位	F	208.9	K. T
7位	E	208.3	K. H
8位	F	206.2	S. T
9位	L	201.6	K. K
10位	F	199.5	K. M

高 2 文 系			
順位	クラス	偏差値	仁ジャル
1位	F	226.2	Y. A
2位	F	221.6	R. K
3位	F	217.1	K. U
4位	F	214.5	N. K
5位	F	213.9	R. I

高 2 理 系			
順位	クラス	偏差値	仁ジャル
1位	H	220.1	K. T
2位	I	214.3	S. N
3位	H	213.9	Y. K
4位	H	213.8	S. S
5位	H	211.2	H. S

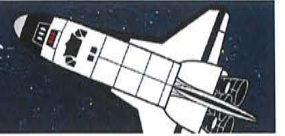
5階の進路相談室前には、3科総合だけでなく、国語・数学・英語の各科目で30位以内に入った人を掲示しています。スタディーサポートでは学習状況も調査しますが、多くの生徒で学習時間が短いというデータが出ているようです。今回の結果を踏まえて、各自でしっかりと学習スタイルを見直して、ただ受験して終わることのないようにしましょう。

次の実力テストは、基礎学力到達度テストの模試である「日大チャレンジ特別進学模試」です。2月に実施されるこの模試は、高1は3教科(国・数・英)、高2は4教科(国・数・英・理or社)で受験します。

自分が希望する進路選択ができるように実力テストの結果を最大限利用し、基礎学力到達度テスト(4月)に向けて準備を進めていきましょう。

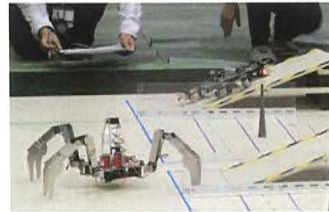
【松本・青木智】

ロボットコンテスト 結果報告



11月3日(金・祝)、千葉日大高校にて、第11回ロボットコンテスト(理工学部精密機械工学科主催)が開催されました。日大の正付属校9校(不参加=山形・鶴ヶ丘)と千葉日大の他3校が参加し、本校からは高3の電算部3名、中学数学部10名(見学)が挑んだコンテストでしたが、結果はベストメカニック賞でした。日大高校・中学校が総合1位・2位で、3位には千葉日大・県立柏の葉高校が入賞しました。

今回のコンテストは、①ファッションショー、②ペタンク、③アジリティー、④紙風船割りの4種目でしたが、本校はヒューマノイドロボットが不調で、カニ型アニマルロボットで勝負しましたが残念な結果となってしまいました。次年度は是非リベンジしてほしいと思います。



アジリティー



紙風船割り

自衛隊音楽まつり

11月15日(水)、日本武道館にて、平成29年度自衛隊音楽まつりのリハーサルが開催されました。本校からは吹奏楽部25名(高校12名、中学13名)が招待され、テーマONE「音が結ぶ、ひとつの想い」を鑑賞して来ました。どの演奏・マーチングも完成度が高く、全国12チーム約200名による自衛隊太鼓は正に圧巻！また、防衛大学校ファンシードリルは本校のブラバンのドリルに動きが似ているのは気のせいかな？!



海上自衛隊東京音楽隊



全国12チームによる自衛隊太鼓

【伊藤秀】

12月の進路行事

- 11月28日(火) 付属推薦追加募集校内締切 (高3) 日
- 12月2日(土) 追加募集出願締切日 (高3) 日
- 12月7日(木) ~ 19日(火) 生産工学部高大連携授業 (高3) 日直

今年の追加募集は、商学部・スポーツ科学部・短大三島となりました。11月28日(火)は校内エントリー締切で、30日(木)正午に結果発表。出願締切は12月2日(土)となります。一昨年は通過2名/出願4名、昨年は出願0名でした。果たして今年の状況は？

毎年実施している生産工学部高大連携授業(コンピュータリテラシー)ですが、今年度は12月7日(木)から開始されます。参加資格は、同学部推薦合格者28名(AO入試1名、基礎学選抜16名、付属特別11名)で、計30コマの授業をweb利用により先取り受講できる。取得した単位は入学後に認定され、入学後に受講するより有利？なので評価Sを目指して頑張ってください。

【伊藤秀】

次回1月号は、12月20日(水)発行予定です